

地域と医療で咲くコミュニケーション

2014. 10.

No. 5

あまが咲

県立尼崎総合医療センター(仮称)

だより

[各部紹介]

呼吸器内科
呼吸器外科
産婦人科

新病院に向けてリレーメッセージ
地域医療連携部長から

コラム

誤解しやすい病院の言葉



近松門左衛門の菩提寺として知られる広済寺(尼崎市)



産婦人科

女性と赤ちゃんに最善の医療を提供する産婦人科

新病院では、地域中核病院の産婦人科として、産科・婦人科救急疾患、合併症妊娠の外来紹介と緊急母体搬送の受入れ、および、困難事例を含めた様々な産婦人科診療など数多くの患者さまの治療に対応していきます。このように幅広く、患者さま一人一人に対して丁寧に対応し、そこから多くのことを学ぶことにより、スタッフ全員がレベルアップを図り、また、優れた人材の育成をめざします。



産婦人科の紹介

- 産科・周産期医療、産婦人科救急において、あらゆる疾患に24時間体制で対応。
- 総合周産期母子医療センターを設置し、関係各科と密に連携しつつ高度な産科・周産期医療を提供し、ハイリスク妊娠・分娩に対応。
- 産科セミオープンシステムを積極的に活用します。メディカルバースセンターでは、助産師が主体となってローリスク妊娠・分娩に対応。
- 婦人科疾患では、ハイレベルの安全性・快適性を確保し婦人悪性腫瘍手術、内視鏡下手術を実施。
- 専門外来として、胎児診療外来、出生前診断外来、NIPT外来、CIN外来を開設
- 遺伝診療センター、性暴力被害者支援センター・ひょうごごとの密な連携。

対象とする疾患

《産科・周産期》

正常妊娠・分娩はもちろんのこと、妊娠合併症、合併症妊娠、胎児疾患(先天性心疾患、新生児外科疾患、胎児治療対象疾患など)、出生前診断、遺伝カウンセリングなど。

《婦人科》

急性腹痛などの婦人科救急疾患、良性疾患に対する診断・治療、CINをはじめとする婦人科悪性腫瘍に対する診断と治療。

県立塚口病院
医療安全対策担当部長
兼 産婦人科科長

廣瀬 雅哉

日本産科婦人科学会専門医
日本周産期新生児医学会専門医(母体・胎児)
臨床遺伝専門医・指導医
細胞診指導医
新生児蘇生法「専門」コースインストラクター



後列左から：佐藤医師、濱西医師、廣瀬医師、山田医師、邨田医師
前列左から：今井医師、鈴木医師、田口医師、小野医師